Time Let

新しい手指の訓練用ロボット

Eso GLOVE

2021年9月8日(水)

17:00 ~ 18:00

開催形式

ZOOM ウェビナー形式

(お申込み後、登録メールアドレスへ参加用リンクが送信されます。)

費用

無料

対象

医師・作業療法士・理学療法士・看護師など

申込

お申し込みは、下記URLまたは裏面記載情報よりお願い致します。

https://www.irc-web.co.jp/seminar/20210908

講師



越智 光宏 先生

産業医科大学 リハビリテーション医学講座



Ms. JANE WANG

ROCESO TECHNOLOGIES(シンガポール) 共同創設者兼 CEO

スケジュール(予定)

時間	内容
	挨拶・講師紹介
17:00~17:30	講演① 越智光宏先生 『新しい手指の訓練用ロボット EsoGLOVE』
17:30 ~ 17:40	休憩(インターリハ株式会社取り扱い製品のご案内)
17:40~18:00	講演② Ms.JANE WANG 『シンガポールでの活用事例について』
	閉会の挨拶

お申込み

お申し込みは、下記 URL または QR コードよりお申込みください。 で登録頂いたメールアドレスへ、参加用リンクが送信されます。

https://www.irc-web.co.jp/seminar/20210908



- ※本セミナーのご登録には、ZOOM アカウントが必要となります。
 - ZOOM にアカウントにてご登録いただいているメールアドレスのご入力をお願いいたします。
- ※携帯会社発行のキャリアメールなどを使用の場合、受信ができない可能性がございます。
- ※本セミナーのご視聴には、ZOOM アカウントの取得及びログインが必要となります。
 - セミナー開始前までに、ZOOM アカウントのご確認をお願いいたします。
- ※10Mbps 以上の通信環境での視聴を推奨いたします。
- お問合せは、お電話またはメールにてご連絡ください。
- ■電話:03-5974-0231(平日9:30~17:30)
- ■メール: seminar.info@irc-web.co.jp

製品紹介



$\mathsf{EsoGLOVE}^{\mathsf{M}}(\mathsf{1-xx})$

- 素早く装着できる外骨格型空圧ハンドロボット
- 手指伸展および屈曲の運動企図の検出が可能
- 持ち運びが可能なポータブル設計

▶WEB SITE: https://www.irc-web.co.jp/esoglove







「EsoGLOVE (イーエスオーグローブ)」

(ア) 機器概要

- ・空圧式の Exoskelton (外骨格) タイプのロボティックグローブです。
- ・他動運動で手指の屈曲/伸展運動を行えます。
- ・患者の運動企図(随意運動)にあわせて、アクティブアシスティブ運動も行えます。
- ・リハビリ室内では PC を用いて<mark>視覚効果を加えた</mark>訓練が出来、小型で軽量な本体のみを ICU や病棟に持ち込んでの使用も可能です。
- ・空気圧を用いたロボティックグローブでの手指の運動は他の機構と比較し動作がスムーズで患者にやさしいと評価を頂いています。

(イ) 臨床的な使用例

EsoGLOVE は、手のリハビリテーションのためのデバイスで、他動的またはアクティブアシスト運動の動員によって、使用者の手の機能の回復を達成することを目的としています。

- ・中枢または末梢神経系の疾患による手の不全または麻痺を有する患者の手指のモビライゼーション及び運動 (脳卒中、脳損傷、脊髄損傷、多発性硬化症、ギランバレー症候群、筋萎縮性側索硬化症、筋ジストロフィー、腕神経叢損 傷、正中神経麻痺など)
- ・痙縮の予防/改善
- ・手の外科手術などの術後および急性期治療後の使用
- ・PC との連動または本体のみ持ち運んで使用できるので、様々なリハビリシーンでの使用や早期からの介入が可能です。

(ウ) 納入実績

- ・2020年後半に販売の開始以来、I 脳神経外科病院(近畿)、S 医科大学付属病院(九州)に納入済。
- ・回復期/急性期に関わらず、且つ幅広い疾患に対応が可能なので対象施設を選びません。
- ・2021 年 5 月に薬事承認の取得を受けて、多くの御施設様からデモの依頼を頂戴しています。

(エ) 競合との違い

- ・現在、市場には様々なロボティックグローブがありますが、EsoGlove の機能としては
 - 1. 手指の伸展/屈曲両方の運動が可能。
 - 2. 運動意図(随意運動)の検出によるアクティブアシスティブ運動(屈曲側、伸展側両方とも)が可能。
 - 3. (PC 使用時) リアルタイムでの選択動作の映像表示と各種運動(機能的タスク)との連動-患者の神経可塑性の刺激。などがあります。
 - いずれかを行うことのできるロボティックグローブは市場に多々ありますが、これらすべてを行うことのできるロボティックグローブは現在 EsoGlove のみです。